

日本労働年鑑 第52集 1982年版

The Labour Year Book of Japan 1982

第一部 労働者状態

I 労働人口の構成

3 労働者の部門別構成

2 鉱山労働者

通産省調査統計部「昭和五四年本邦鉱業のすう勢」(一九八〇年一二月刊)でみると、一九七九年末における鉱業常用従業者総数は四万八一〇〇人、臨時・請負夫一万一一〇二人で、これを前年にくらべるとそれぞれ二八四七人、三一人の減少となっている。その業種別数はつぎのとおり(各一二月末現在、単位人)。

区分	常用従業者		臨時・請負	計
	生産部門	管理部門		
一九七八年総数	39,042	11,905	11,133	62,080
一九七九年総数	36,852	11,248	11,102(9,317)	59,202
金属鉱業	5,265	1,789	1,271(1,037)	8,325
石炭亜炭鉱業	19,768	4,812	5,144(4,098)	29,724
石油・天然ガス鉱業	1,646	934	282(40)	2,862
非金属鉱業	10,173	3,713	4,405(4,142)	18,291

(注) 臨時・請負欄のカッコ内は請負のみを示す。

日本労働年鑑 第52集 1982年版

発行 1981年11月30日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

2001年9月18日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1982年版(第52集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)